今月のテーマ「学校選び、もうひとつのポイント」

決め手は偏差値だけではない
教育目標・方針に基づく教育課程もチェックしよう

学校選びもいよいよ最終段階となります。
すでに志望校を確定した人も多いと思われますが、まだ迷っている人もいるでしょう。
今回は、少し難しい話かもしれませんが、学校選びのポイントのひとつとして
教育課程を取り上げてみました。

最後は合格可能性も考慮するが

志望校決定にあたり最終的には合格可能性も考慮しなければなりません。自身の学力と学校の難易度との関係や倍率などを総合的に判断し、確実に合格を取りにいくという考え方はきわめて重要です。ただし、それは最終局面での話であって、今はまだその時期ではないでしょう。

これからまだまだ実力は伸ばせるのですから、「今の力で入れそうな学校」という形で妥協しないようにしましょう。

教育課程表を見てみよう

義務教育である中学校では全員が同じ教科・科目を同じ時間だけ学んでいます。しかし、高校は違います。

普通科と専門学科とでは、学ぶ教科・科目がかなり違いそうだというところまでは分かりますね。でも同じ普通科でも、学校ごとに学ぶ教科・科目などが異なります。

以下、教育課程表を見る上でのポイントをいくつか紹介します。なお、「カリキュラム」という表現をしている学校もありますが、とりあえず同じものと考えて差し支えないでしょう。

特色が出やすいのは2・3年生

高校を卒業するために全員が学ばなければならない教科・科目とその時間数は法律で決められています。その関係で1年生の部分を見ても学校ごとや学科ごとの違いはあまりはっきりしません。ですから、特色が出やすい2年・3年生の部分に注目してみるといいでしょう。

文系と理系のコース分け

2年生以降、教育課程を文系と理系に分ける学校があります。2年からの学校もあれば3年からの学校もあります。

文系は国語・社会・英語、理系は数学・理科をより多く学びます。

文系と理系を明確に分けるか分けないかは、その学校の生徒が目指す進路とも関係しており優劣の問題ではありません。

1週間の総時間数と土曜授業

月曜から金曜まで、毎日6時間の授業があれば、1週間の総時間数は（6時間×5日）で30時間となります。

しかし、学校によっては32時間や34時間、あるいはそれ以上の場合もあります。そのため週何回かは7・8時間目の授業があったり、土曜日にも授業があったりします。

これらは部活動も含めて学校生活全体にも関わることなので、注目しておきたい点のひとつです。

スクール・ミッションとスクール・ポリシー

耳慣れない言葉が出てきて読むのをやめてしまう人も出てきそうですが、少し我慢して読んでください。

このふたつは公・私立問わずすべての高校が作成するもので、これらを何らかの方法で公開しなければならないと法律で定められています。

スクール・ミッションは「めざす学校像」です。スクール・ポリシーはミッションを実現するための活動方針です。ポリシーには「グラデュエーション・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドミッション・ポリシー」の三つがありますが、今回の話題である教育課程と関係が深いのは「カリキュラム・ポリシー」です。

説明会や個別相談で聞いておきたいところ

教育課程には、その前提としてスクール・ミッションやスクール・ポリシー、カリキュラム・ポリシーがありますから、そこから読み進めてもらうと、より理解が深まるのではないでしょうか。

ここまでの話は教育課程表の見方さえ分かれば学校案内パンフレットや学校ホームページなどで確認できることです。

しかし、実際の授業の中身は、学校ごとに異なるでしょう。使っている教科書やその他教材には難易度の違いがありますし、授業進度も非常に速い学校と、ややゆっくり目の学校もあります。常識的に考えれば難関と呼ばれる学校ほど難しい教材を使い、進度も速いのですが、説明会や個別相談ではそのあたりもしっかり聞いて、学校選びの参考にしましょう。

ys media
【よみうり進学メディア】
https://ysmedia.jp/

発　行／©(株)読売エージェンシー
東京都千代田区富士見2-1-12
03-5226-9915
編集協力／岩佐教育研究所
(株)メディアバンクス

2024年 千葉版 11月号

特集　我が校自慢!!　2面
先輩に直撃インタビュー!!
・流通経済大学付属柏高校　（柏市）
・千葉商科大学付属高校　（市川市）

2025年度（令和7年度）　2面
県内私立入試の動向
将来の自分にとって価値ある志望校選択を

入試問題に挑戦!!　3面
受験生の疑問に答えるQ&A

千葉県入試情報　4面
令和7年度の高校入試の展望

部活動 PICK UP!!

全力でやり切ることを大切に

二松学舎大学附属柏高校 女子バレーボール部

本校女子バレーボール部は、関東大会出場を目標に活動しています。千葉県私学大会準優勝、北部地区大会3位と少しずつ成果は出ていますが、選手権大会ではベスト8を賭けた試合で悔しい思いをしました。バレーボールも、勉強も、学校生活も「全力でやり切ること」を大切に、これからも取り組んでいきます!　（写真・文：学校寄稿）

冬期講習会
進研Vもぎの進研だから効果バツグン
千葉会場・柏会場
上野会場・新小岩会場
入会金・教材費 無料! 入試直前! 冬の集中講座!
11月中旬より申込スタート
詳しくはWebから!
進研ホームページ https://www.shinken.co.jp

未来を創る、高大一貫教育

普通科
特進選抜クラス
難関私大進学を目指すクラス
難関私大進学に一般選抜でチャレンジできるカリキュラム
総合進学クラス
上位・中堅私大・千葉商科大学進学を目指すクラス
実学を総合的に学ぶカリキュラム

商業科
千葉商科大学との7年間教育を柱に他大学進学を目指す
簿記・IT・商品開発を軸とした実学重視のカリキュラム

入試説明会　11月9日(土)、11月16日(土)
イブニング説明会　11月13日(水)、11月19日(火)、11月29日(金)、12月5日(木)
※いずれも予約制です。本校HPよりご予約ください。

千葉商科大学付属高等学校
〒272-0835　千葉県市川市中国分 2−10−1
TEL 047−373−2111

交通アクセス
◇JR総武線「市川駅」下車「松戸駅行きバス」（国府台病院）下車徒歩8分 または「国分操車場 北国分駅行きバス」乗車18分（商大付高校）下車
◇京成線「国府台駅」下車徒歩26分、北総線「矢切駅」下車徒歩18分　◇JR常磐線「松戸駅」下車「市川駅行きバス」（国府台病院）下車徒歩8分

特集

気になるスクールライフを紹介!!

我が校自慢!! 先輩に直撃インタビュー!!

写真：編集部撮影

学校行事の中心に生徒会、意見を募り柔軟な舵取りを

流通経済大学付属柏高校（柏市）

予餞会の飾り作りをしていた1年生たちと一緒に

つくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅と、東武線江戸川台駅の2路線利用可能、駅からスクールバスで約10分。研究・教育施設が集まった学園都市にある流通経済大学付属柏高校。生徒会長を務める3年生、齊藤美濃（みの）さん（野田市立第二中学校出身）に話を聞いた。

「この学校の生徒会は部活と同じ扱いで、入部届を出して参加します」。生徒会のメンバーは3学年合わせて30余名。当初、齊藤さんは役職に就く気は全くなかったが、『君ならできる！』との言葉に背中を押されスタートしたそう。

同校は生徒の自主性を重んじ、行事は生徒中心が基本。実施の中心となるのが生徒会だ。新入生歓迎会、体育祭、文化祭、予餞会などを担当していく。

例えば6月の体育祭は中学も含め約1，300人で行う大規模なもの。「競技も生徒会が決めます。まず私から『生徒会以外のみんなに希望をきいちゃおう』と提案しました」。アンケートを全生徒に募り生徒会で集計、検討、修正。何度も会議を重ねて競技やルールを決定していった。

同校は総合進学、特別進学、スポーツ進学の3コース制。「コース毎、学年毎と2組に分けて、対抗戦です。スポーツ進学コースは身体能力が高いので、競技は障害物競走にしました」。障害物のひとつ、サッカーやラグビーなど各種のボールを蹴って的に当てる場面では、気が早ったり、慣れないボールがうまく扱えなかったりで、応援席が大いに盛り上ったそう。さらに部活も盛んな同校、文化部も含めた部活対抗競技や、チア部、新体操部などが活躍する応援合戦など見どころ満載だった。

「皆が楽しみにしている行事です。だからこそ『生徒会はこうする』と力で押さえつけては、反発しか生まれません」と齊藤さん。「トップダウン型にはしない、生徒会が皆の意見を集め、まとめていく姿勢を見せる。生徒会を中心に円を広げていくようにし、皆の気持ちを応援することを意識しました」。

12月の予餞会は3年生を送るもので、生徒会もここで引退、受験体制に入る。齊藤さんは法学部を目指し、検察官になるのが夢。「大学では、興味があることを学びながら、さらに、学びたくなる『新しいなにか』を見つけたいです」と抱負を語った。

生徒会長に聞く！新校舎で広がるつながりと、高大一貫教育の魅力

千葉商科大学付属高校（市川市）

新校舎のシンボル、大階段にて

生徒会長を務める3年生の早川優奈さん（鎌ケ谷市立第五中学校出身）に千葉商科大学付属高校の魅力について聞いた。

昨年完成したばかりの新校舎は、「未来・地域・生徒同士が『つながる』校舎」をコンセプトにした、それぞれが交流できる空間設計が特徴だ。「ショッピングモールみたい」と早川さんが紹介する校舎内には、テーブルや椅子、カウンター、ラウンジなどが随所に設置されており、生徒たちはそこで自由に語り合い、学習している。「自然と顔見知りが増えます。普通科の私ですが、商業科にも友達がたくさんいます」と早川さん。学年を超えた交流も盛んで、後輩たちから進路相談を受けるなど、生徒同士のつながりが深まっている。

先生との距離も近く、気軽に相談できる雰囲気も魅力のひとつ。「先生方は、勉強のことはもちろん、ちょっとした悩みも快く聞いてくれます。服装などの指導もありますが、一人ひとりをしっかり見てくれている現れだと感じます」と早川さんは話す。

同校では、付属大学との連携による「高大一貫教育プログラム」が実施されている。このプログラムでは、生徒一人ひとりが将来のライフプランを設計し、大学で学ぶ金融リテラシーを高校の段階から習得する。

早川さんは、このプログラムで自動車保険について学び、「良い意味で、現実が見えました」と話す。高校卒業後に車が欲しいと思っていた早川さんだが、取得にかかる費用や保険などを詳しく知るにつれ、その負担の大きさに改めて気づかされたという。「生活に直結したことを学べる良さを実感しました」。また「付属大学での単位を先取りできることも良いのですが。税金や社会保険のこと、資産形成など、将来絶対に必要な知識を高校のうちから学べることはすごく良いと思っています」と、高大一貫教育プログラムの内容が有意義だと話してくれた。

最後に中学生に向けて「私が中3のときはメンタル面でとても不安定でした。皆さんは、自分に向き合い、意思をしっかり持って、周りに流されず、やりたいことを貫き通してください。そして入試までに学んだことやがんばりは、どんなことでも絶対に無駄なことはありません。自分を大事に、精いっぱいやってみてください」と、後輩たちへエールを送った。

2025年度（令和7年度）千葉県内私立入試の動向

「将来の自分にとって価値ある志望校選択を！」

将来の自分にとって価値ある志望校選択をするためには、その高校のことをよく知る必要がありますが、私立高校はコース改編や選抜方法を変更することが多いので注意が必要です。そこで来春の入試でどのような高校がどんな変更をするのか確認しておきましょう。

2021年度より公立高入試が一本化されたことや，私立高の授業料支援制度の充実などにより私立志向が高まり、その結果私立高入試のハードルが上がってきています。2025年度は植草学園大附属、桜林、千葉経済大附属、千葉商科大付属、千葉英和、東京学館浦安、千葉黎明、東京学館、茂原北陵などが出願基準を上げています。また二松学舎大学柏、日本体育大学柏も出願条件の一部のハードルを上げました。

植草学園大附属は普通科は単願併願とも、英語科は併願が上がります。千葉商科大付属は特選と商業はA推、総進はAB推の基準アップ、東京学館浦安は国際教養と総合進学の併願基準、千葉黎明も特進と進学が単併とも、東京学館は総合進学の専願基準が上がります。

二松学舎大学柏は基準値自体は変わらないものの、B推の加点制度が廃止され実質ハードルが上がることになり、日本体育大学柏も加点制度で変更があります。

コースを変更する学校もあります。桜林は大学受験の総合選抜や学校推薦型に対応した「総合進学」コースを新設します。茂原北陵は家政科をライフデザイン科に改編し男女共学とします。一方で東葉はもっとも利用しやすかった進学クラスの募集が停止され、S特進と特進の2クラス編成になりました。同校は年々ハードルが上がっています。

一方、麗澤は英検加点の幅が広がります。英語が得意で高いレベルの資格を所持していると有利になります。鴨川令徳は検査内容の変更です。国数英の3科から国数英社理の5科から2科の選択式になり、自分の得意教科で受験できるようになりました。

県内の私立高入試は前後期制ですが、後期実施校は年々少なくなり、2025年度も千葉商科大付属と我孫子二階堂が後期選抜を廃止します。この結果、後期実施校は13校となり、募集人員は全体の1・5％に過ぎず、実質的に前期で入試が終了する形になっています。従って受験生は前期で少なくとも1校の合格を勝ち取る必要があります。

単願入試や併願入試には内申による出願基準を設定している学校がほとんどです。また英語検定や漢字検定などの資格や部活動の実績、生徒会や委員会活動などを評価して内申に加点する学校もあります。併願・単願.comで検索すると自分にピッタリ合った学校が見つかるかもしれません。ぜひ試してみてください。

上記以外にもさまざまな変更点があるので，来春の入試に向けて最新の情報を説明会などで確認して「将来の自分にとって価値ある志望校選択」に努めましょう。

監修：高校入試活性化委員会（株式会社リヴィジョン）新田 匡

高校単願・併願シミュレーションサイト

無料 スマホで簡単！ 最新の成績を入力することで、自分に合った学校を検索できます。迷える受験生の学校探しにも、入試直前の学校選びにも 役立つサイトです！

単願ドットコム

行ける高校を見つける ならコチラ

併願ドットコム

併願校を見つける ならコチラ

運営会社 高校入試活性化委員会 Powered by 株式会社リヴィジョン

受験生の疑問に答える

専門家の先生がみなさんの疑問・不安にズバリ回答!!

キューアンドエー Q&A

Q 毎日勉強しているのに、模試の結果が上がっていません。また入試問題に挑戦したのですが、正直あまり点が取れませんでした。志望校に合格するため、今からどのような勉強をすれば良いでしょうか。

A 毎日勉強しているのに結果が現れないのは、勉強の絶対量が不足しているか、やり方に不適切な点があるからでしょう。そのあたりの見直しが必要です。

定期考査や模試を受けた後、ただ数字（点数や偏差値）だけを見て終わらせていませんか。大事なのは分析です。別の言い方をすれば得点に至らなかった原因の究明です。多くの問題は、複数の知識があってはじめて正解できるような「仕かけ」になっています。たったひとつの知識が欠けているだけで正解できないこともあります。そこで、「なぜ得点に至らなかったか、自分の知識に何が欠けていたか」を究明し、その知識を補えば、その時点で一歩前進したことになります。

過去問練習にも同じようなことが言えます。よく誤解する人がいますが、過去問をやって答え合わせをした段階は、まだ受験勉強にはなっていません。ここは準備の段階です。模試の際と同様、ここでも得点できなかった原因を探り当て、必要な知識を補います。そしてもう一度解いてみます。これが受験勉強です。

Q 推薦入試で面接があります。あがり症なので、事前に練習しておこうと思います。どのような点が評価されるのでしょうか、面接の対策を教えてください。

A「事前に練習しておこうと思います」とありますが、この姿勢がもっとも重要であり、この気持ちさえあれば大丈夫です。

筆者はその昔、高校教員として面接官の経験があります。中にはうまく答えられない人もいますが、練習して来なかったためなのか、あがってしまったためなのかはすぐに見抜けます。あがってしまったためにうまく答えられない人に悪い点数をつけることはありません。

面接で聞かれるのは主に次の内容です。①なぜこの学校を選んだのか（志望動機）、②どんな高校生活を送りたいか、③中学校時代何を頑張ってきたか、などです。言葉は学校により、また面接官により多少異なるとは思いますが、ほぼこの三つと考えていいので、これらについては事前に回答を用意しておきましょう。

入退室や礼の仕方など形式的なことも、中学校や塾の先生にお願いして練習しておいたほうがいいでしょう。それ自体は評価の対象ではありませんが、しっかり準備して臨んでいることが伝われば、少しばかり手順を誤ったりしても全体としては良い印象になるでしょう。

その学校のパンフレットやホームページは隅々まで読んでおきましょう。それらの内容について細かく質問されることはありませんが、本当に入りたいのなら、その程度の努力を惜しんではいけません。

その他の疑問と回答は下記よりご覧になれます。

入試問題に挑戦!!

公立数学

公立数学入試問題、大問1（一部）を過去3年分集めました。基本的な計算力をみるものが毎年出題されています。確実に正解をしておきたいところです。今の自分の力を試してみましょう。

※令和6年度よりマークシートと記述の併用にて実施

令和6年度

1 次の(1)～(7)の問いに答えなさい。

(1) 次の①～③の計算をしなさい。

① $-4+12\div2$　② $a^2b\div3ab\times(-9a)$　③ $(\sqrt{7}+\sqrt{3})(\sqrt{7}-2\sqrt{3})$

(2) ある数xを2乗した数と，xを2倍した数との和は5である。このとき，次の①，②の問いに答えなさい。

① xについての方程式として最も最適なものを，次のア～エのうちから1つ選び，符号で答えなさい。

ア $x^2+2x+5=0$　イ $x^2-2x+5=0$
ウ $x^2+2x-5=0$　エ $x^2-2x-5=0$

② 次の「あ」～「う」にあてはまるものをそれぞれ答えなさい。

ある数 x は $\boxed{あい}\pm\sqrt{\boxed{う}}$ である。

令和5年度

1 次の(1)～(7)の問いに答えなさい。

(1) 次の①～③の計算をしなさい。

① $6\div(-2)-4$

② $a+b+\frac{1}{4}(a-8b)$

③ $(x-2)^2+3(x-1)$

(2) 次の①，②の問いに答えなさい。

① $5x^2-5y^2$ を因数分解しなさい。

② $x=\sqrt{3}+2$，$y=\sqrt{3}-2$ のとき，$5x^2-5y^2$ の値を求めなさい。

令和4年度

1 次の(1)～(7)の問いに答えなさい。

(1) 次の①～③の計算をしなさい。

① $-2\times3+2$

② $6\left(\frac{2}{3}a-\frac{3}{2}b\right)-(a-3b)$

③ $(2\sqrt{3}-1)^2$

(2) 縦の長さが横の長さの2倍より3cm長い長方形があるとき，次の①，②の問いに答えなさい。

① 横の長さをxcmとするとき，長方形の面積をxを使って表しなさい。

② 長方形の面積が7cm²であるとき，横の長さを求めなさい。

解答

令和6年度
1 (1) ① 2　② $-3a^2$　③ $1-\sqrt{21}$　(2) ① ウ　② あ －　い 1　う 6

令和5年度
1 (1) ① -7　② $\frac{5}{4}a-b$　③ x^2-x+1　(2) ① $5(x+y)(x-y)$　② $40\sqrt{3}$

令和4年度
1 (1) ① -4　② $3a-6b$　③ $13-4\sqrt{3}$　(2) ① $x(2x+3)$(cm²)　② $\frac{-3+\sqrt{65}}{4}$(cm)

ys media 千葉入試情報

令和7年度の高校入試の展望 目標を定め、計画を立てて実行しよう

いよいよ11月、志望校の決定の時期が近付いてきた。既に、公立入試では、学校設定検査の内容、学力検査の出題方針、募集人員、入試選抜実施要項が発表されている。

学力検査は令和6年度入試からマークシートと記述の併用となり、7年度では、全校で出願がインターネット方式に変わるなどの変化がある。

また、私立高校も募集要項が出そろった。

今年も入試説明会や相談会が佳境に入り、学校に足を運ぶ機会が増えている。このような機会を活用して、各高校をよく調べ、自分なりの目標をしっかりと持って志望校を選んでほしい。

思考力・判断力・表現力の充実を目指せ

新しい学習の指針となる学習指導要領が令和4年から中学校で施行されているこの指導要綱では「グローバル」を合言葉に、「思考力・判断力・表現力」を重視し、「コミュニケーション能力」「問題発見・解決能力」などを養うという方針の下で現在の授業が実施されている。

読み取ること、聞き取ること、それを基に考えること、自分の言葉でまとめること、英語では「読む、聞く、書く、話す」という力が求められている。

このため「資料文の提示」や「対話形式での出題」「自分の言葉で説明せよ」といった出題・解答形式が増えてきている。

国語の聞き取り検査、英語のリスニングテストなどで、公立高校も新しい教育に合わせた入試選抜に移行してきている。

入試で重視される内容に合わせ、勉強の仕方も単に言葉や事象を覚えるのではなく、内容を理解し、自分の言葉で組み立てられるようにしておく必要がある。

過去の入試問題を解き、出題や解答方法などを確認し、早めに対策しておくことが重要となるだろう。そんな対策を研究する時期が到来している。

公立高校の出願は、全校でネット出願に移行

7年度公立高校入試の変更点では、出願が全校でインターネット出願に移行する。

6年度では千葉や船橋、柏など15校で実施されたが、その結果を踏まえての全校移行と考えられる。

定時制への出願も同様となるが、定時制の追加募集などは対象外となる。

公立入試の全体倍率は、やや上昇か

来春の県内の国・公・私立中学の卒業予定者は、約52，320人、今春の卒業生から870人程度減少する。そのため、県公立高校・全日制の令和7年度募集人員は、29，880人と、6年度の募集人員より240人減少する。

これまでは卒業予定者の増減に合わせて募集人員が増減していたが、前年度は在籍の増にもかかわらず定員減となっていた。7年度も在籍減を上回る定員減が実行される。

このため公立の全体倍率は、やや上昇する可能性がある。

これは、私立高校への授業料助成制度が充実してきたこと、公立の1回入試への不安感などで早く私立に進学先を決めたい生徒の増加、通信制への志願者の増加などの理由が考えられる。

公立希望者は、私学の併願受験を心がけよう

県教育庁より、5月に公立高校の選抜要項が、7月に、各校の学校設定検査の内容が、8月に募集定員が発表された。

また、9月までには、各私立高校の入試要項が発表されている。

公立高校受験には、一定の倍率がある。公立第一志望の人こそ、併願で私立高校を合格しておくことが、自信を持って受験本番に臨むためのポイントとなる。

志望する私立高校の入試変化に注意

7年度の県内私立高校では、前期選抜《1月17日開始》と後期選抜《2月5日開始》の入試期間を設けている。

しかし、公立の入試変化に伴って、後期募集を取りやめる私立学校が増加しており、前期選抜中心になってきているようだ。

県内私立高校では、学科・コースの改編や新設を行う学校がある。

県内私立高校の令和7年度の入試変更点をまとめた。まだ調査中のため、該当の学校の入試情報を確認して欲しい。

■学科・コースの変更

令和7年度

○桜林(千葉市)→総合進学コースを新設。特進・総合の2コース制に再編。

○東葉(船橋市)→進学クラスを募集停止。特進・S特進の2クラス制に再編。

○茂原北陵(茂原市)→家政科(女子)をライフデザイン科(共学)に再編。

※岩佐教育研究所調べ

私学独特の入試制度や基準を調べておこう

7年度入試に向けて、私立高校の学校説明会が佳境に入っている。

これらの説明会では、各コースや類型などの内容、教育課程や、入試の単願や推薦、併願制度の内容や基準などの詳細な情報を得ることができる。

さらに、個別相談では、学校に対する個人的な質問をすることができたり、合格の可能性を教えてもらえたりする。

あらかじめ質問内容などをまとめておきたい。私学の入試を調べ、知ることが私立高校受験合格の秘訣となるだろう。

計画をたてて、強い意志で実行しよう

公立高校の出願まであと2か月と少々、これから皆さんにやってほしいことは、計画を立てて、それを実行していくことだ。

急速に朝晩冷え込む時節になってきたが、入試当日だけでなく、今日から受験までの日々の皆さん自身の健康管理も重要な入試の対策といえる。無駄を省いて睡眠時間を確保すること。

風邪の症状や腹痛、発熱などがあったら、早めに医療機関の受診をしましょう。

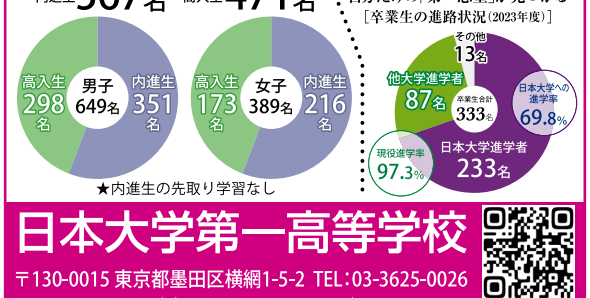
(岩佐教育研究所　岩佐桂一)

■お詫びと訂正

千葉版9月号（通巻76号）4面「千葉県入試情報 令和7年度入試」において、定員減の学校名を「柿崎」と記載しましたが、正しくは「姉崎」です。誤記によりご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

流山おおたかの森駅 25分 川間駅
西武台千葉中学校・高等学校
～世界を知り、自ら行動する人材を育てる～

学校説明会
11/17(日) 9:00～10:00
※全てWEB予約必須
入試相談会
11/17(日) 9:00～12:00
12/24(火) 10:00～12:00
説明会、相談会はQRコードからご確認ください。

Instagramで日常を毎日発信中!!
30秒で分かる 日大一高
駅から近い!
❶日大一ってどこにあるの？
JR両国駅から徒歩5分。
地下鉄大江戸線出口からは徒歩1分。
❷高入生の割合は？
❸どんな進路？
自分だけの「第一志望」が見つかる
［卒業生の進路状況(2023年度)］


日本大学第一高等学校
〒130-0015 東京都墨田区横網1-5-2 TEL:03-3625-0026
YouTube https://www.youtube.com/@nichidaiichi
instagram

潤徳女子高等学校
JUNTOKU GIRLS' HIGH SCHOOL
未来と話せる女子になる
普通科｜進学コース 基礎学力を身に付け、様々な受験形式に対応。深く学べる豊富な授業数で、希望進路を実現。
普通科｜特進コース 少人数制・データ分析で効率的に実力アップ。国公立大・難関私大への現役合格をサポート。
普通科｜美術コース デッサンなど美術を基礎から学び、独自の創作活動へ。美大受験にも対応。

学校説明会（要予約）
● 11月 9日（土） ● 11月16日（土）
● 11月30日（土） ● 12月 7日（土）
} 14:00～
● 12月25日（水） 17:00～
体験入学（要予約）
● 11月17日（日） 9:45～12:00 ※中学３年生に限る
個別相談 学校説明会にて随時実施
住所｜〒120-0034 東京都足立区千住2-11 TEL｜03-3881-7161
交通｜北千住駅西口より徒歩5分、千住大橋駅より徒歩10分

※授業料は全て無料です。※体験諸費として臨海セミナーは3,300円(小1～中2)・5,500円(中3)・3,300円(高1・高2)、個別指導セレクトは3,300円が必要となります(全て税込)。※中学受験科の小6は無料体験授業の対象とはなりません。※別途模擬試験代が必要となるコース・学年がございます。※臨海セミナー・セレクトで1年以内に授業を受けた方は無料体験授業の対象とはなりません。
12/7土 中1・中2 無料
中学生 人気の公開模試で自分の立ち位置を確かめよう!!
臨海公開模試
千葉全校にて受付 3科目 特待生判定※
※中2が対象です。
土日も利用した
定期テスト対策
入塾特典 中学生対象 『定期テスト完全攻略book』プレゼント!!
創立50周年 全国No.1への挑戦!!
1都1府3県を結ぶ臨海ネットワーク
臨海セミナー
お問い合わせ・お申し込みはお電話もしくはwebで!!
☎047-485-4119